

REV SPEED 7

July 2011 No.247



全国サーキット 難コーナー 徹底攻略

車種別チューニングマニュアル
NCロードスター
操る楽しさ10倍増メニューがズラリ!

その他の映像CONTENTS

- バンコク モーターショー
- ドリフトinチェンマイ
- 車種別健康診断
- GDBインプレッサ
- ドラテク修行道
- 日常から意識したい
ステアリングの切り方



最新スポーツカーの
テクノロジー解説
シボレーコルベットZR-1
ポルシェ911GT3



REV SPEED

ディープな奥行きが 勇ましいタフさを表現！

グラム単位で軽と「たわもたしい」意欲をランドセルに集めたレイスのグラムライツ、リーズナブルな構造でストロークに軽化に取り組みスポーツホイールとして、クワッドマシナリーからの音は絶大だ。

その「たわ」と「軽」を維持することで難しい「この観点からデザイン性に優れるリパースリムの採用は得意なグラムライツのラインアップにはディープなモデルが存在しなかった。しかし、近年は解析技術が向上し、軽さと剛性をバランスさせたり、パースリム構造の導立が可能となったため、進行のあるディープリムモデルの開発に意欲。最新作の57ケイブリーが誕生したのだ。

ディスクデザインのベースとなっているのは、かなり重厚な日本スポーツクを採用したフルフェイスタイプの57G。ディープリムモデルへとアレンジされたことによって、シャシーをリングスに力強さが加わった。また、各ペーホックの側サイドにはサイドカートのデザイン処理が施され、顔面のスポークを強調しながらも高剛性を確保している。

サイズは16〜18インチの中でFFからFRまでの幅広いモデルをカバーするべく、フルフェイスタイプを構築。さらにキャリパー、ブレーキアラムスでは不利とされるディープリムモデルながら、キャリパーの逃げを意図したリムレススポークを採用すること、純正フレキシブルなどのビックキャリパー、過重車に対応した専用サイズも豊富に取り揃えている。次ページに詳細例を挙げてみる。



NEW WHEEL SELECTION 1

RAYS gram LIGHTS 57 Gainer

リム幅に関係なく ディープリムを実現

鑄造でありながら、軽さにトコトンまでこだわるグラムライトの最新作は、なんと迫力たっぷりのディープリムモデル。ブルークリアモデルまで揃えるがビジュアルだけでなく、軽さや剛性で妥協していないところがやはりスポーツホイルの雄



TRIAL LANCER EVO-X

■ 実装着 18×8.5J 45 ※推奨も同じ

